

カーボンプライシングとエネルギーマネジメント

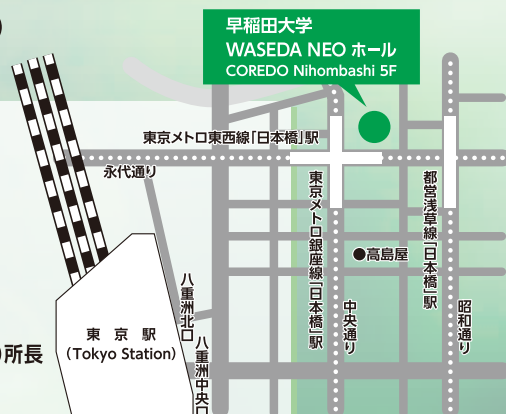
日時 平成30年10月26日(金) 14:00~17:00

場所 早稲田大学
WASEDA NEO ホール 入場料 無料
(コレド日本橋5階)

主催 早稲田大学 重点領域研究機構 環境経済・経営研究所(RIEEM)

【交通機関からのアクセス】

- JR各線「東京」駅 徒歩10分
- 東京メトロ銀座線・東西線・都営地下鉄浅草線「日本橋」駅 出口直結(B12、C1、C2出口)



プログラム

司会：杉野 誠 山形大学人文学部准教授／RIEEM



14:00 開会の挨拶

宇仁菅 伸介 独立行政法人環境再生保全機構(ERCA)
上席審議役・環境研究総合推進部長



14:05 プロジェクト紹介

有村 俊秀 早稲田大学政治経済学術院教授／環境経済・経営研究所(RIEEM)所長



14:10 基調講演

高村 ゆかり 東京大学国際高等研究所サステナビリティ学連携研究機構教授
「パリ協定とエネルギー転換」



14:40 環境研究総合推進費[2-1707]研究成果報告

- 鷲津 明由 早稲田大学社会科学総合学術院教授／RIEEM
「地域の消費と電気:エネルギーシステムを知ろう!」
- 浜本 光紹 獨協大学経済学部教授／RIEEM
「企業は埼玉県の排出量取引にどう対応したか」
- 小嶋 公史 地球環境戦略研究機関プリンシパルコーディネーター
「カーボンプライシングは一石二鳥?欧米の先進事例より」
- 尾沼 広基 早稲田大学重点領域研究機構研究院講師／RIEEM
「ここまで進んだオフィスビルの省エネ取組:排出量取引との関係?」



15:35 コーヒーブレイク



15:55 パネルディスカッション

- 進行 : 鷲津 明由 早稲田大学教授／RIEEM
- パネリスト: 鮎川 智一 環境省地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室長
- 高村 ゆかり 東京大学教授
- 諸富 徹 京都大学大学院経済学研究科教授
- 有村 俊秀 早稲田大学教授／RIEEM
- 小嶋 公史 地球環境戦略研究機関
- 浜本 光紹 獨協大学教授／RIEEM



16:55 閉会の挨拶

- 松本 茂 青山学院大学経済学部教授／RIEEM
- 谷藤 悦史 早稲田大学重点領域研究機構機構長／政治経済学術院教授

※本シンポジウムは、「平成30年度環境省環境研究総合推進費[2-1707]カーボンプライシングの事後評価と長期的目標実現のための制度オプションの検討」及び環境経済・政策学会の「市民公開講演会支援」の助成を受けています。

■詳細・申込みはこちらから■
<https://www.waseda.jp/inst/ori/news/2018/09/04/717/>

■お問い合わせ先■
事務局 kokumin2018@list.waseda.jp



RIEEM

Research Institute for Environmental
Economics and Management